

**兵庫教育大学上廣道德教育アカデミー第2回フォーラム
アカデミー活動報告 概要**

兵庫教育大学上廣道德教育アカデミー 檜本由広

上廣道德教育アカデミーは、教師力育成を支援する総合的な拠点として2年前に開設されました。その2年目の活動を報告します。

まずは、兵庫県及び西日本の各地域や各学校の教職員への研修・啓発機会を提供することをめざし、①本アカデミーの教員を講師として学校・教育委員会の研修会等へ派遣（原則無償）するとともに、指導案作成等の個別の教育相談（随時、オンライン可）を実施しました。併せて、②本アカデミー主催の研修会を開催しました。その実施状況について報告します。

そして、③研究活動として、道德科の特質を見極め、教員がその授業力を向上させるのに必要とされる資質・能力を解明するため、兵庫県内の小学校、中学校及び特別支援学校の道德教育推進教師を対象に実施した「道德科授業充実のためのアンケート」調査結果について、中間報告段階ですがその概要について報告します。

加えて、その活動に携わった一員としての所感を報告します。

兵庫教育大学上廣道德教育アカデミー第2回フォーラム
実践発表 概要

「実践発表テーマ」

～考え議論し、こころの視野を広げる授業づくり～

丹波市立崇広小学校 小枝尚子

「概 要」

① 「認める・問いかける・高め合う」に焦点を当てた校内研修

児童一人ひとりの多様な考えを認め、問いかけによってつなぎ、対話によって高め合いながらねらいに迫っていく授業を目指した校内研修を行う。

② 児童の自覚を促す対話を目指した授業実践の成果と課題

対話を促す問いかけの質を高めるために、崇広小独自の「問いかけシート」を作成し、授業構想を行う。

③ 児童の生き方につなぐ道德科アンケートの実施・分析

子どもたちが自分の心の内と向き合い、自己と対話するきっかけとなる道德科アンケートを実施し、長期的な視点で児童の心の視野の広がりを見る。

「実践発表テーマ」

教師も生徒も笑顔になれる道德授業をめざして

神河町立神河中学校 芦田まゆみ

「概 要」

道德科の授業は、「自分の生き方について考える」時間です。

教師が生徒の言葉に耳を傾け、もっと聞きたいと思えるような、また、生徒が教室の仲間や先生にもっと聞いてほしいと思えるような授業を通して、それぞれがこれからの自分の生き方について考えることのできる時間にできればと考えています。そんな時間になれば、教師にとっても生徒にとっても毎週の道德の授業が楽しみになってくるのではないのでしょうか。

自分の今までの実践を振り返りながら一緒に考えていきたいです。